

## 顕微赤外分光分析装置

<Nicolet iS50 FT-IR , Nicolet Continuum /  
サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社>

### <装置概要>

物質に赤外光を照射して透過または反射した光により、分析を行う装置。有機物の定性分析が行え、プラスチック、繊維、ゴムなどの工業材料の判別が可能です。金属以外の異物の定性分析に最もよく用いられ、金属製品上の有機汚れの解析や、電気電子部品の微小異物分析、自動車や建築材料の塗膜の分析、表面の有機薄膜の評価など幅広い用途で活用できます。



### <装置の仕様と主な測定機能>

本体(マクロ測定部)/Nicolet iS50 FT-IR

◎波数範囲：透過 7,400~50cm<sup>-1</sup>(TGS)

7,400~600cm<sup>-1</sup>(MCT)

◎本体内蔵型 1 回反射ダイヤモンドATR測定

◎観察型 1 回反射ダイヤモンドATR測定

◎ 1 回反射ゲルマニウムATR測定

◎高感度反射測定(RAS)

◎多角入射分解分光測定

(pMAIRS法,MAIRS2法)

◎本体内蔵電動制御ZnSe偏光子

◎窒素ガスパージ可能

赤外顕微鏡(顕微測定部)/Nicolet Continuum

◎波数範囲：透過・反射

7,400~600cm<sup>-1</sup>(素子サイズ250μ□MCT)

7,400~700cm<sup>-1</sup>(素子サイズ50μ□MCT)

◎対物鏡・集光鏡倍率：15倍、32倍

◎観察型 1 回反射ダイヤモンドATR測定

◎ 1 回反射ゲルマニウムATR測定

◎高感度反射測定 (RAS)

データ処理部

◎ライブラリデータベース 8 万件以上

◎多成分同時検索用ソフトウェア付属